

第14課 すべてのものを新しくする 12月31日

1. 新しい天と新しい地

- ①ペトロの手紙2・3章13節。ペトロはここで主のどんな「約束」に言及していますか？ イザヤ書65章17節、66章22節、他。
- ②新しい天と新しい地に関して、どんな啓示が、使徒ヨハネに与えられましたか？ ヨハネの黙示録21章1節。
- ③新しい地は、現実の場所であって、回復されたエデンであるということを表わしているしるしは、何ですか？
- ④義が住む新しい地に住むということについて、あなたはどんな考えで、どんな気持ちになりますか？

2. 幕屋・神様の神殿

- ①現在、幕屋・神様の神殿は、どこにありますか？ヘブライ人への手紙8章1～2節、ヨハネの黙示録15章1～8節。
- ②ヨハネの黙示録7章9～17節。神様の幕屋について、使徒ヨハネが受け取ったさらなる啓示は、どんなものですか？
- ③ヨハネが、地に降りてくる聖なる都を見た時、「見よ、神の幕屋が人間にあって」という声を聞きました。なぜ、使徒ヨハネは、新しいエルサレムに神殿を見なかったのですか？ヨハネの黙示録21章22節。

3. 主を見る

- ①ヨハネによる福音書1章18節。イエス様が「いまだかつて、神を見た者はいない」と言われた時、主は、何を意味していましたか？
- ②使徒パウロは、神様の栄光をいかに描写しましたか？テモテへの手紙1・6章15節下句～16節。

- ③「心の清い人々は、幸いである、その人たちは神を見る」（マタイによる福音書5章8節）というイエス様の約束はいつ成就しますか？ ヨハネの手紙1・3章2～3節、ヨハネの黙示録22章3～4節。
- ④わたしたちは、父なる神様の御顔を文字通り見ますか、それとも、父の品性と栄光が完全に反映された、神様の御子イエス様の御顔を見るのですか？

4. もはや死も悲しみも泣くことも痛みもない

- ①千年期審判の間、涙はありますか？
- ②神様は、いつ、わたしたちの目から涙をぬぐい去ってくださいますか？ ヨハネの黙示録7章17節、イザヤ書25章8節。
- ③わたしたちは、過去の痛みと苦しみの記憶を持ち続けますか？ヨハネの黙示録21章4節、イザヤ書65章17節。
- ④なぜ、命の木の葉は、国々の癒やしのためにあるのですか？新しい地は、義の住む所ではないのですか？ヨハネの黙示録22章1～2節。

5. 親密で終わることのない、神様との関係

- ①ヨハネの黙示録22章3～4節。わたしたちの額に神様の御名を持つとは、どういう意味ですか？ これは、目に見えるしるしですか？
- ②ヨハネの黙示録22章5節上句。この描写は、わたしたちの創造者・贖い主との近さについて、何を啓示していますか？
- ③ヨハネの黙示録22章5節下句。神様は、宇宙の全能の支配者です。聖徒たちは、主と共に、いかに支配しますか？
- ④神様との永遠の命について、あなたが最も楽しみにしているのは、どんなことですか？